

令和6年度上期自動車整備技術講習修了式

9月21日(土)午前9時10分より、滋賀県自動車整備技術講習所の令和6年度上期自動車整備技術講習本教場の修了式が、滋賀県自動車会館において開催された。

今期、守山本教場の修了者、二級ジーゼル自動車10名、三級自動車ガソリンエンジンの27名の計37名に講習所所長(富岡所長)より修了証書が授与された。

☆☆3名の優秀受講者を表彰☆☆

優秀受講者として、三級ガソリン自動車受講の大友龍弥さん、北村源治さん、栗原和真さん3名がそれぞれ、他の受講者の模範とも言うべき優秀な成績を収められましたので、富岡所長より賞状と記念品が贈られ表彰を受けられた。



☆☆ 激励の言葉 ☆☆

続いて、富岡所長より「整備士不足が叫ばれる中、新しい技術により自動車は進化しています。10月6日に実施される自動車整備士技能登録試験に合格するため、残り2週間今できることすべてに全力で取り組み、準備万端で臨んでいただきたい。又、ここに居られる全員がこれからの整備業界を牽引していくリーダーになっていただきたい。」と激励された。



続いて講師代表として上野講師より講習修了のねぎらいの言葉を述べられたあと「最近の自動車のシステムは電子制御が当たり前になり、スキャンツールを使用して確実な診断、整備が必要になります。講習で学んで頂いた知識、技能は整備士として基本的な内容ですが、さらに高い診断力、技術力を身に付けるよう努力して下さい。」と激励された。



最後に、講習修了生を代表して熊谷亮さんが謝辞をされ、「講習で学んだことを自分のものにして、受講生全員が登録試験を突破することで講師の先生方の恩に報いたい。また整備技術に誇りを持ち、お客様に信頼される自動車整備士を目指していこうと思います。」と強く決意を表明され修了式を終えた。

